

※ 応援団登録していただいた方には郵便又はメールでお届けしています。

令和6年10月発行

広尾町コミュニティ・スクール

# 広尾っ子応援団だより (No.81)

広尾っ子応援団本部事務局（教育委員会社会教育課）電話 01558-2-0181



## 広尾高校が第2回学校運営協議会を開催しました

9月26日に広尾高校の第2回学校運営協議会が行われました。会議では、重点教育目標「コミュニケーション力を高める」にかかわる中間評価（教務部、生徒指導部、進路指導部及び各教科）の説明があり、前期の教育活動が計画的に推進されていること、課題については、後期の教育活動で改善していく等が示されました。また、熟議では広尾地域学で学ばせたい内容について意見交換をしましたので紹介します。

### 【熟議：広尾地域学で学ばせたい内容の主な意見】

・1次産業の学習を次年度も続けた方がよい ・事前学習をしっかりとって体験活動を経験すべき ・次年度予定の「町の未来を創造する」学習では、地元のよさを感じるよい機会となる ・町に必要なことを考えることも大切 ・町の歴史の学習では講師等早めの準備が大切 ・広尾地域学を通して地元にもどって活躍する人材づくりに期待 ・外での体験活動と座学のバランスを生かした学び



## 地域の協力による学習活動の紹介：豊似小

今回は豊似小で行われた地域の協力による学習活動を紹介します。豊似小学校運営協議会の熟議「教育環境を生かした取組」で意見交換をしました「地域資源の効果的な活用」での「牧場見学」が9月25日に行われました。実施にあたり、広尾町農業協働組合様、小田牧場様にご協力いただきました。

当日は3年生が社会科の学習で、酪農の仕事について学習を深めました。子どもたちは、小田さんから酪農の仕事の様子についての説明を聞いたり、事前学習で考えた質問についての答えを聞いたりして、一生懸命メモをとる姿があり、学習に対する意識の高さが感じられました。

今回の見学を通して、子どもたちの地元への関心もさらに深まることと思います。今後も、町内の各学校では、地域の教育環境を生かした教育活動が進められますので、地域の皆様のご支援を、ご協力をお願いいたします。



## 広尾っ子へ応援メッセージが届きました！

9月17日午後から、広尾中の生徒がごみ袋をもって4～5人グループで町内のごみ拾いをしておりましたので、通り掛の自分は生徒に「キレイにしてくれてありがとう」とお礼を言いましたら、「自分の町ですから」と笑顔で返してくれました。良い子供たちですね。広尾の未来は明るいと思っただ次第です。生徒先生ありがとう。

町内 70代 男性 9月19日受取

◇街中での広尾っ子の活躍にメッセージをいただきありがとうございました。地域の方の温かい声掛けにより、これからの広尾っ子にとってよい励みになったことと思います。

## 重点教育目標を目指した授業：広尾小

今回は広尾小学校の授業の様子を紹介します。今年度の重点教育目標は「考えて伸びる子を育てる」で、日々、先生方は授業の充実に取り組んでいます。

《9月11日、4年生、国語科、単元名「一つの花」》

子どもたちは教材の物語をよく読んで、戦争中と十年後の場面を比べて、登場人物の様子や思いを考えたり想像したりしました。物語の言葉や表現に着目しながら場面を比べて分かったことをノートに丁寧にまとめ、先生からの質問に自分の考えを進んで答える姿が多く見られました。学校全体で取り組んでいる「よく考える」ことが分かる授業でした。



## 豊似小の放課後活動より

2学期も豊似小学校の放課後活動は、パオバブ（包場部）の皆さんの支援により進められています。9月27日の活動では、おにごっこをしたり野球をしたりして、子どもたちは元気に楽しく過ごしていました。

子どもたちにとっては、地域の方とのふれあいの場にもなり、大人の人から学ぶことも沢山あるかと思えます。このような機会の積み重ねが、子どもたちの成長に役立つことでしょう。

